

堺市地域公共交通計画（案）に対するパブリックコメントの結果について（概要）

パブリックコメントの実施概要

意見の募集期間	令和6年3月26日（火）～令和6年4月25日（木）
意見の公表日	令和6年5月22日（水）
集計結果	意見項目数：65件（意見提出人数：14人）
（意見内訳）	施策編：13件、取組編：42件、全体・その他：10件
計画への反映等	内容の変更なし 体裁の修正（下記参照）

パブリックコメントを踏まえた体裁の修正

意見箇所	修正前	修正後
全体	章毎にページ番号を記載 1-1、・・・、2-1・・・	全体を通してページ番号を記載 1、2、3・・・
全体	施策編のヘッダーに章のタイトルを記載 「1 堺市地域公共交通計画について」など	取組編との整合を図るため、施策編のヘッダーに【施策編】と記載
P25	囲みの線種が点線 	囲みの線種を実線 

施策編に対する意見の概要

1 堺市地域公共交通計画について	意見：0件
2 公共交通を取り巻く状況	意見：3件 ・車社会からの脱却について自動車分担率の削減目標と具体的な計画を示す必要がある ・運賃・料金と運行頻度を踏まえた計画とする必要がある ・公共交通に係る歳出割合は市営交通がある他自治体と比べ多いのか
3 本市における公共交通の課題	意見：0件
4 計画の方向性と目標	意見：3件 ・自転車や次世代モビリティ利用者へマナーの注意喚起が必要である ・交通ネットワークのイメージは公共交通で将来的に繋ぐものか ・方向性と目標の具体的なイメージがわからない
5 評価指標	意見：0件
6 目標達成に向けた役割・推進体制	意見：7件 ・推進体制等を明示し、市民に年度ごとの取組状況を開示する必要がある ・効果的な公的資金の投入が必要である（2件） ・市民協働の取組を具体的に示すべき ・行政の主体的な取組が求められる ・行政が市民・住民とのコミュニケーションを図るべき ・行政は市民・利用者に役割を押し付けないでほしい

取組編に対する意見の概要

目標 1 公共交通ネットワークの確保

意見：12件

- ・バス関連（4件：需要を把握し供給の充実を図るべき、バス路線のあり方について利用者ニーズを確認し議論・検討すべき、バス停を増設設置してほしい、運行本数を増加してほしい）
- ・阪堺線関連（4件：堺東・堺駅への乗入検討（2件）、延伸及びバスネットワークとの連携を図ってほしい、阪堺線の有効利用として手荷物輸送を検討してほしい）
- ・運転士不足（2件：運転士不足の情報発信をもっとすべき、運転士不足解消のため運転士の雇用を増やしてほしい）
- ・取組主体に市民・利用者であるが関わる場はあるのか
- ・堺浜ルートの再検証すべき

目標 2 利用しやすい運送サービスの提供

意見：2件

- ・バス停留所に屋根を設置してほしい
- ・バスルート等をわかりやすくすれば、もっと利用してもらえないか

目標 3 外出機会の創出

意見：8件

- ・運賃施策検討（3件：妊婦・多胎児タクシー補助を2歳以下に限定するのはなぜか、泉北高速の小児運賃50円は他交通事業者はできないのか、他市制度の導入の検討が必要である）
- ・堺都心部活性化（2件：高島屋や銀座通りをリニューアルすべき、中心市街地の商業活性化を推進すべき）
- ・おでかけ応援制度拡充（2件：子育て世代への拡充、障害者への拡充）
- ・交通政策とまちづくり政策の連携が必要である

取組編に対する意見の概要

目標 4 安全性の向上	<p>意見：11件</p> <ul style="list-style-type: none">・ホームドアを設置してほしい（2件）・車いす（2件：電動車いすでバス利用できるようにしてほしい、バス利用時に車いすの乗降を補助してほしい）・歩きスマホ対策（2件：対策の検討、罰則条例制定の検討）・事故多発区域での監視カメラを活用したAI踏切異常検知システムを導入してほしい・心のバリアフリーの取組と迷惑行為への対応に取り組んでほしい・バスのバリアフリー化を促進してほしい・無人駅対応（2件：車いす利用者等が安心できるよう駅員常駐を希望、降車駅が無人駅の場合には障害者に伝達してほしい）
目標 5 環境負荷の低減	<p>意見：0件</p>
目標 6 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上	<p>意見：5件</p> <ul style="list-style-type: none">・オンデマンドバスが高齢者・障害者などにとって利用しやすいものにしてほしい・SMI都心ライン（3件：自動運転バスではなく路面電車にしてはどうか、無人化は容易ではなく利用する高齢者等の姿が見えない、市民が便利になるか）・DMV（デュアル・モード・ビークル）の製造や堺市内及び他市等への導入促進
目標 7 多様な関係者の連携・協働	<p>意見：4件</p> <ul style="list-style-type: none">・市民等との協働（3件：住民への説明は積極的かつ丁寧に実施すること、多様な関係者と連携・協働してほしい、市民が公共交通の現状を理解し利用するための仕掛けが必要である）・おでかけ応援制度の実施に対する国の支援を要望してほしい